

日本工学院専門学校		開講年度		2019年度		科目名		実習3MA専攻				
科目基礎情報												
開設学科		音響芸術科			コース名		MA専攻		開設期		前期	
対象年次		2年次			科目区分		必修		時間数		120時間	
単位数		4単位							授業形態		演習	
教科書/教材		参考書・参考資料等は、授業中に指示する。										
担当教員情報												
担当教員		阿部 雄太・ジミー寺川・蓑輪 直子					実務経験の有無・職種		有・MAエンジニア/音響効果			
学習目的												
放送業界を目指す学生の為の基礎実技能力、応用力を伸ばす目的で行う。放送業界の仕組みを理解し、作品制作の過程を実際に体験することで、世の中に出ている作品により深い興味を持ち、研究していくことが目的である。												
到達目標												
放送業界でのProTools（ソフトウェア）の使い方、作品の音響制作についての基礎知識を養い、企業に入ってから活動するために必要な能力を具体的にイメージすること、社会や組織で協働することの重要性を理解することなどができるようになることを目標にしている。												
教育方法等												
授業概要		この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。映像作品に対して音響効果、選曲、整音、ミキサーなどの役割を決めグループで1作品を完成させる。役割ごとの作業は個人で行う。撮影から編集、MAを通して放送業界の在り方を理解すること。										
注意点		この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、実習中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。グループ作業に於いて積極的ではない学生に対して、社会に出た際の協働の必要性を伝え、積極的な参加を促すことが必要となる。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価方法		種別		割合		備 考						
		試験・課題		60%		試験と課題を総合的に評価する						
		小テスト		10%		授業内容の理解度を確認するために実施する						
		レポート		0%								
		成果発表 （口頭・実技）		20%		授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する						
		平常点		10%		積極的な授業参加度、授業態度によって評価する						
授業計画（1回～15回）												
回		授業内容				各回の到達目標						
1回		オリエンテーション（概要説明、及び講師紹介）				実習概要説明						
2回		効果音 フォーリー制作1				フォーリーに於けるマイクの選定						
3回		効果音 フォーリー制作2				フォーリーに於ける収録の定義を理解すること						
4回		ライブラリー制作				効果音のライブラリーに於ける定義を理解すること						
5回		作品制作1 5分バラエティ番組（整音、音楽・効果音付け1）				バラエティ番組の音声データの展開方法を理解すること						
6回		作品制作1 5分バラエティ番組（整音、音楽・効果音付け2）				作品の内容に沿った音楽、効果音の選定ができること						
7回		作品制作1 5分バラエティ番組（ナレーション収録、整音）				ナレーション収録に於ける機材セッティングが出来ること。ナレーション素材の整音の定義を理解すること						
8回		作品制作1 5分バラエティ番組（Mix）				全ての素材をどのようにMixすれば聞きやすい音が作れるか理解すること。放送に於ける基準レベルを理解すること						
9回		撮影実習				撮影に於けるカメラ、照明、音声の定義を理解すること						
10回		撮影素材を用いた編集 1				プレミアの基本的な使い方を理解すること						
11回		撮影素材を用いた編集 2				プレミアの応用的な使い方、アフターエフェクトを用いたデータ作成が出来ること						
12回		作品制作2 Web用短編ドラマ（整音、音楽・効果音付け1）				ドラマ制作に於ける音響定義を理解すること。作品に沿った音楽、効果音の選定ができること						
13回		作品制作2 Web用短編ドラマ（整音、音楽・効果音付け2）				ドラマ制作に於ける音響定義を理解すること。作品に沿った音楽、効果音の選定ができること						
14回		作品制作2 Web用短編ドラマ（アテレコ、整音）				ドラマのアフレコに於けるマイクの選定、アフレコ収録の定義を理解すること						
15回		作品制作2 Web用短編ドラマ（Mix）				ドラマに於けるMixの定義を理解すること						